



# 2019年11月18日(月)見学会資料(2)

①集合場所・時間：JR市川駅中央改札口 9:15集合

## ②アイ・リンクタウン展望台

- ・地上150mの屋上(46F)から東京～千葉を展望(無料)
- ・眼下には江戸川、市川市街、大会会場の和洋女子大学を望む
- ・西方には東京臨海部、新宿、池袋等の高層ビル群や  
晴れの日には東京タワー、富士山、スカイツリーなども展望可能



## ③万葉の道(大門通り)

- ・万葉、文学の散歩道
- ・真間山弘法寺へと続く道(参道)
- ・沿道の民家の壁には市川の書家による  
万葉の歌が参道沿いに飾られている



## ④日本福音ルーテル市川教会会堂(登録有形文化財)

- ・設計:ウィリアム・メレル・ウオーリズ(1880～1964)
- ・築年:1955年(昭和30年) 晩年(75才)の作品の一つ
- ・梁間7.5m、桁行17mの木造2階建ての教会堂
- ・南北棟の切妻屋根による単廊式の礼拝堂と  
その東面に建つ4階建ての鐘楼からなる
- ・1993年に基礎の補強等全体を改修



## ⑤手児奈霊堂

- ・山部赤人や高橋虫麻呂など万葉歌人によって  
歌に詠まれた伝説の美女・手児奈を祀る霊神堂
- ・手児奈は美しすぎる故多くの男性に求婚されて  
人々が争うのを憂い、真間の入り江に身を投げたと  
伝えられる。霊神堂の横には真間の入り江の  
名残を止める池がある



## ⑥真間山弘法寺

- ・奈良時代、行基菩薩が真間の手児奈の霊を  
供養するために建立した求法寺が始まりであり  
その後平安時代に弘法大師(空海)が七堂を  
構えて「真間山弘法寺」とし、後に天台宗に転  
じたとされる。真間の地はかつては国府が設置  
されていた古代以来の下総国の中心地だった。



## ⑦木内ギャラリー

- ・旧木内別邸は明治後期から大正  
前期にかけての近代建築様式  
(和洋折衷様式)を残した価値の  
高い建物である。当時、貴族院議員  
であった木内重四郎氏の別邸の  
洋館部分を再築したもの。



## ⑧千葉商科大学食堂 (11:20～ 食後自由解散 )

- ・設計:シーラカンズK&H(株)
- ・築年:2015年
- ・平家1120㎡、350席
- ・学生たちが自然と集い、  
新しい発想が創造される  
ような環境を提供し、  
キャンパスライフの拠点と  
なることを目指している



新建全国大会 IN 千葉

# 街並み見学会ご案内

見学会

## 複合的な街路整備事業により無電柱化された街並み事例 「成田山表参道のまちづくり」

【日 時】2019年11月18日(月)

【集合場所・時間】京成成田駅前 午前10時

【視察先・コース】成田山表参道 から成田山新勝寺 昼食後、14:00 頃現地解散

京成成田駅⇒表参道の町並み⇒成田山新勝寺⇒12 時頃 京成成田駅(昼食&懇親会 )

【案内人】新建ちば支部幹事 街並景观プランナー 高山 登

【申込み・問い合わせ先】高山宛 : [rsu16094@nifty.com](mailto:rsu16094@nifty.com) 携帯 090-5807-8786

\* 申込は開催 5 日前までお願いします。

【資料】参加者にはメールにて配信

### ■アクセス例

・京成船橋駅 9:04→京成成田駅着 9:45

・参考

JR 成田駅又は京成成田駅から成田空港まで  
20 分から 30 分

### ■無電柱化された成田山表参道視察会

成田駅から成田山新勝寺に通じる表参道の今日の景観は、成田山の歴史、文化を活かした門前町らしい景観形成が着実に進行し、一層の商店街の活性化が見て取れます。

かつて表参道は道幅も狭く歩車混在で歩行者の安全性が強く求められていました。その後①セットバックによる街路の拡幅 ②無電柱化 ③門前町らしいフォサードの修復 の三位一体による複合的な街路整備が実施され、課題の克服と歴史的趣のある景観形成が見事に完成しました。(平成17年都市景観大賞受賞)このような複合的な無電柱化事業は全国的にもほとんど例を見ないモデル的事例といえましょう。

写真① 上町地区 道路拡幅：両サイド2m セットバックし歩道を整備



写真② 上町地区 街並み：建物フォサードは白壁、瓦屋根、木製看板が奨励された



# 成田山表参道のまちづくり

新建ちば支部 高山 登

## 1. 基本的推進方法

成田市都市部市街地整備課:提供資料より

1. 各々の街づくり協議会が策定した街づくり計画を基本とし、市が協働する形式で事業を推進する。
2. 街づくり協議会が希望を取りまとめる。
3. 市は希望を受けて、物件調査、用地購入等を予算化する。
4. 用地買収方式により歩道用地確を保し、支障物件については、対価保障とする。(但し、営業補償は除く)
5. 用地補償費とは別に、景観に対する補助を行う景観補助 (白壁 和瓦 和風看板) 100万円を限度に工事費の1/2
6. 地位の承継  
所有者はセットバック及びフォサード整備完了後において、土地・建物等の全部若しくは一部を第三者に譲渡又は貸与したときは、街づくり協議会に届出すると共に譲り受人又は借受人に対し街並み景観整備の趣旨を尊重する旨を継承させるものとする。

成田市都市部市街地整備課:提供資料より

## 2. まちづくり協議会

4団体 仲町 上町 花崎町

### ①整備目標

- ・伝統的な街並みを現在に生かしながら、観光客及び一般消費者を対象とする商店街の形成を図る

### ②整備の視点

1. 街並み景観の整備  
・白壁 和瓦 和風看板

### ③整備の方向

1. 歩行者・参訪者の安全への確保
2. 多大な交通量への対応
3. 伝統的建造物の保全整備
4. 魅力のある街並みの形成
5. 商店街の振興
6. 回遊性を高める道路の整備

### 三位一体の街づくり

1. 無電柱化
2. セットバック
3. フォサード  
白壁  
瓦屋根  
和風看板

### 3. 成田山表参道無電柱化事業・概要

#### 表参道地区の概要

**④ 仲町（なかまち）地区**

- ・無電柱化
- ・伝統的建築物等修景整備  
(仲町街づくり協議会)

**③ 上町（かみちょう）地区**

- ・無電柱化
- ・セットバック事業
- ・ファサード整備事業  
(上町街づくり協議会)

**② 花崎町（はなさきちょう）地区**

- ・無電柱化
- ・セットバック事業
- ・ファサード整備事業  
(花一参道街づくり協議会)  
(花崎町街づくり研究会)

**① JR成田駅東口再開発事業**

- ・施行者 成田市
- ・面積 約1.4ヘクタール

## 三位一体の街づくり

上町

花崎町

**【整備前】**

6.5m

◆複数の事業を組合せて実施しています

① 無電柱化 無電柱化により景観の改善を図る

② セットバック セットバックにより歩行者空間を創出する

③ ファサード整備 ファサード整備により参道らしい景観を創出する

**【整備後】**

10.5m

セットバック事業

ファサード整備(景観形成)

# 成田山表参道のまち並み



白壁、和瓦、和風看板のフォサード整備により、参道らしい景観が創出された店舗。2mのセットバックにより確保された歩道。石のベンチと微笑ましい干支の石像が置かれた。



ガス灯風な街路灯による夜の町並み演出



無電柱化され2mセットバックして確保された歩道



門前町の面影を最も残す仲町



成田山新勝寺の総門